

産業能率大学 経営学部

会社法入門	履修年次	2	
	単位	2	
杉田 一真	配当期	後	
	授業方法	講義/ オンデマンド	
授業の内容			
<p>[授業の概要] 具体的なケースを取り上げ、その法的な判断についてクラス内でディスカッションしながら、法律をアクティブに学ぶ経験をしてもらう。法律は、先人たちの導き出した「1つの判断の枠組み」であり、自分の頭を使って法的問題に挑戦することで、はじめて先人たちの知恵と対話し、法律を理解できるようになる。本講義を通じて、法律が「守られる」ものではなく、積極的に「活用していく」対象に変わることを期待する。将来、企業内で働く人にも、起業を目指す人にも“使える授業”を目指して授業を構成・運営する。ニュース等で話題となっている最新の時事問題などについても、可能な限り講義内で取り上げていく。なお、課題レポート(全2回)はmanaba上で提示します。</p> <p>[講義の範囲] 商法・会社法:第2,3,4,5,6,7週 知的財産権法:第8,9週 独占禁止法:第10,11,12週 (第1週はガイダンス、第13週は振り返りと総括、第14週は授業外学習復習テスト)</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・企業活動になぜ「ルール」が必要なのか、ルールが設けられていない場合、どのような弊害が生じるおそれがあるのかについて理解している。 ・独占禁止法および知的財産権法について、基本的な法令に関する知識を習得している。 ・会社法について、基本的な知識を習得している。 			
成績評価の方法			
授業出席、授業への参加度・貢献度、確認テスト(全10回)、課題レポート(全2回)、授業外学習復習テスト(全1回)の結果を総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンス法律と経営	8	商法・会社法:著作権法、商標
2	商法・会社法:株式会社	9	知的財産権法:意匠、特許
3	商法・会社法:設立	10	独占禁止法:不当な取引制限
4	商法・会社法:株式制度資金調達①	11	独占禁止法:企業結合
5	商法・会社法:資金調達②機関	12	独占禁止法:再販売価格維持
6	商法・会社法:役員等の責任	13	振り返りと総括
7	商法・会社法:計算	14	授業外学習復習テスト